

北海道方言



歴史



1. 飛鳥時代に阿倍比羅夫が蝦夷討伐を実施
2. 平安時代末期は渡島半島南部に和人定住記録あり
3. 上記から東北方言の色彩が濃い浜言葉が生まれる
4. 互いに通じあう言葉が求められる
5. 東北4割、北陸2割という人植者の割合からそれらと基盤しなから共通語に近い内陸方言が形成

特徴

- ① アイヌ語が由来のものが多い
- ② 促音便や撥音便が多い
- ③ 濁音が多い
- ④ 語尾に特徴がある
- ⑤ 地域によって差がある

分布図

下のイラストは「分布図」です。

「とても」を意味しており、北海道内でもさまざまな「とても」がある。



アクセント



低高低 ・ トマト、テレビ
 低高 ・ かさ、あめ
 高低低 ・ どこで
 高低 ・ いす、いちご
 低高低 ・ ここは

2班



方言	意味
❤ したっけ ❤	さようなら
わや	ひどい、あやうい
ちよす	触る
これい	疲れ
おはんです	人ばかり
あやつける	かこつける
うるけす	木につけておく
ほっほい	不潔、汚い
はんかっさい	バカ、アホ
しはれる・しゃこい	冷たい
いなまし	勿体無い
かっぱつた	足がぬれた
かです	仲間に入る
みたくない	可愛くない
ゆるくない	楽ではない
もちこい	くすぐらない
～語尾～	～意味～
かい?・ない	～なの?
さ～	語尾につけずおけのシブな方言
がわ	よく使われる方言
けさ	簡単な方言
しゃ	～じゃん
すれ	しろ

